

2013年度

H 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I。次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

金は人類が知ったもっとも古い金属と考えられている。日本における金の採取については、例えば、六国史の1つである『(イ)』に記述がある。文武天皇から桓武天皇に至る歴史を記録した『(イ)』には749年、奥州から朝廷に金が貢納されたことが示されている。東大寺大仏鑄造のため鍍金用の金を求めていた聖武天皇¹⁾は、この貢納を喜び、元号を天平感宝に改めたとされる。

奥州における豊富な金産出を背景に独自の黄金文化を形成したのが奥州藤原氏であった。後三年の役の後、奥州藤原氏繁栄の基礎を築いた(ロ)は、内外装に金箔を押しした中尊寺金色堂を創建した。この当時、金は主に造器・装飾や朝廷・寺社への奉納・贈答に用いられていた。

応仁の乱にはじまる争乱のなかで台頭した戦国大名は鉱山開発を積極的に進め、16世紀の中頃には日本各地で金が産出されるようになる。戦国の争乱のなかで天下統一を進めた豊臣秀吉は、主要金銀山から運上を徴収して莫大な金を集積し、天正大判を鑄造した。豊臣秀頼もくあ>大仏殿の再建費用をまかなうため大仏大判を鑄造したが、大仏殿再建にあたり奉納された鐘の銘文を口実として大坂の役が起こり、豊臣氏は滅亡する。

これらの大判は全国流通を目的に鑄造された貨幣ではなく、流通を目的として大量に発行された最初の金貨は徳川家康により鑄造された慶長小判と一分金であったと考えられている。これらは額面で流通した(ハ)貨幣であった。しかし、この頃はまだ大量の永楽銭が流通していたため、金1両を永楽銭<い>貫文とする交換比率を定め、貨幣流通の混乱を防いだ。この慶長小判を含め江戸時代には幕府貨幣としてくう>種類の小判が鑄造されたが、最初の改鑄は5代将軍徳川綱吉の時代に行われた。この時期、幕府財政は逼迫^{ひっぱく}しており、勘定吟味役萩原重秀²⁾は財政収入の増加を目的とする貨幣改鑄を上申した。この上申に基づき慶長小判は品位の低い元禄小判に改鑄されたが、貨幣価値の引き下げは物価を高騰させ、人々の生活を圧迫した。

6代将軍徳川家宣の信任を得て政治の刷新を進めた新井白石³⁾は、こうした物価の高騰を抑制するため、質量が慶長小判と同じ正徳小判を発行する。また、新井白石は日本の保有金が長崎貿易を通じて海外流出したとして、1715年に海舶互市新例を発し、貿易制限を実施した。その後、10代将軍徳川家治に重用された田沼意次⁴⁾は、1772年に特異な「金代り通用の銀」貨である(ニ)⁵⁾を鑄造させた。

幕末の1858年に日米修好通商条約が締結されるが、ここには外国貨幣と日本金銀貨との同種同量交換の規定が定められていた。しかし、当時の日本の金銀比価が1対5であった

のに対し、国際的な金銀比価はおよそく え >と大きく乖離していた。こうした金銀比価の乖離を利用し、外国人商人が国際的に「安価」な洋銀で「高価」な日本金貨を入手したため、大量の金が日本から流出した。幕府は金銀比価を国際水準に合わせるため、1860年に万延小判を鑄造するが、これが江戸幕府による最後の金貨改鑄となった。しかし、天保小判に比べても重量がおよそく お >にすぎない万延小判の発行は、開港後の物価上昇に拍車をかけ、貿易への反感を高めることで攘夷運動が激化する一因にもなった。

明治政府は1871年に金を本位貨に定めた新貨条例⁶⁾を公布した。しかし、対外決済のための貿易銀が鑄造され、1878年にはその国内無制限通用が認められたため、日本は変則的な金銀複本位制となった。大蔵卿松方正義の建議により1882年に日本銀行が設立され、1885年から銀兌換の日本銀行券が発行される。さらに翌年から政府紙幣の銀兌換も開始され、これにより日本で銀本位制が確立する。日本の金本位制への移行は、日清戦争賠償金の一部を準備金として実現した。日清戦後経営⁷⁾は金本位制の下で進められたが、日露戦争後になると貿易収支の赤字や外債の利払いのため保有正貨は減少し、日本は深刻な正貨危機に直面する。⁸⁾

このように日本の金本位制は慢性的な金準備不足に苦しむが、第一次世界大戦勃発を契機にもたらされた大戦景気⁹⁾はこうした状況を劇的に変化させた。アメリカに対し生糸輸出が急増するなど大幅な輸出超過が生じ、日本は正貨保有額を急増¹⁰⁾させて債務国から債権国へと転換した。一方、第一次世界大戦の開戦を契機¹⁰⁾に欧米各国は金本位制を停止し、1917年に日本も金輸出を禁止し金本位制から離脱した。こうして第一次世界大戦期に機能停止した国際金本位制は戦後に再建され、日本も100円をく か >ドルとする旧平価で金輸出を解禁し、金本位制に復帰した。しかし、その前年10月にはじまる世界恐慌の影響から日本の輸出は激減し、投機的かつ多額なく き >も行われたため、大量の金が海外に流出した。世界恐慌と金輸出解禁にともなう円高によるデフレ圧力から日本は昭和恐慌¹¹⁾におちいる。1931年12月に成立した犬養毅内閣¹²⁾はただちに金輸出を再禁止し、円の金兌換を停止した。これにより日本は金本位制から管理通貨制に移行する。

第二次世界大戦後の世界経済の発展は、アメリカの圧倒的な金保有を背景に金とドルの交換比率¹³⁾が固定され、さらにドルと主要国通貨との交換比率が固定されるIMF体制により支えられていた。しかし、ドル危機に直面したアメリカ大統領ニクソンは、1971年8月に新経済政策を発表し、金・ドル交換停止を宣言した。ドルと金の交換停止は、固定為替相場制にもとづくIMF体制の基盤を喪失させ、日本も1973年に変動為替相場制に移行する。これ以降、為替レートの変動¹⁴⁾はしばしば世界経済の攪乱要因となった。

A. 文中の空所(イ)～(ニ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<き>にあてはまる適当な語句または数字を，それぞれ対応する次の a～d から1つずつ選び，その記号をマークせよ。

<あ> a. 安国寺 b. 相国寺 c. 東福寺 d. 方広寺

<い> a. 1 b. 2 c. 3 d. 4

<う> a. 7 b. 8 c. 9 d. 10

<え> a. 1対8 b. 1対10 c. 1対13 d. 1対15

<お> a. 2分の1 b. 3分の1 c. 5分の1 d. 6分の1

<か> a. 46.50 b. 49.85 c. 50.85 d. 52.25

<き> a. 円売り・ドル買い b. 円売り・ポンド買い
c. 円買い・ドル売り d. 円買い・ポンド売り

C. 文中の下線部1)～14)にそれぞれ対応する次の問1～14に答えよ。解答はそれぞれに与えられた a～d から1つずつ選び，その記号をマークせよ。

1. この人物の在位中の出来事はどれか。

- a. 庚午年籍の作成
- b. 墾田永年私財法の発令
- c. 三世一身法の施行
- d. 『日本書紀』の完成

2. この時代の出来事について，もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。

- a. 大嘗祭の再興→赤穂事件→貞享暦の実施→服忌令の公布
- b. 大嘗祭の再興→赤穂事件→服忌令の公布→貞享暦の実施
- c. 服忌令の公布→貞享暦の実施→大嘗祭の再興→赤穂事件
- d. 服忌令の公布→大嘗祭の再興→赤穂事件→貞享暦の実施

3. この人物に関する記述として正しいのはどれか。

- a. 荻生徂徠に朱子学を学び、『読史余論』や『西洋紀聞』などを著わした
- b. 閑院宮家の創設を建議して，幕府と天皇家との結びつきを強めた
- c. 朝鮮からの国書の記載を「日本国王」から「日本国大君殿下」と改めさせた
- d. 7代将軍徳川家継の時代に失脚した

4. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 中国貿易については船数を年間10隻、オランダ貿易については船数を年間2隻に制限した
 - b. 中国貿易については船数を年間10隻、オランダ貿易については船数を年間5隻に制限した
 - c. 中国貿易については船数を年間30隻、オランダ貿易については船数を年間2隻に制限した
 - d. 中国貿易については船数を年間30隻、オランダ貿易については船数を年間5隻に制限した
5. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 貨幣に対する信用が低く、ほとんど流通しなかった
 - b. 金を中心とする貨幣制度に一本化しようとした
 - c. 鑄造のため大坂にあらたに銀座がおかれた
 - d. 流通促進のため大坂で十人両替が制度化された
6. これに関する出来事について、もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。
- a. 桜田門外の変→東禅寺事件→生麦事件→長州藩外国船砲撃事件
 - b. 東禅寺事件→桜田門外の変→長州藩外国船砲撃事件→生麦事件
 - c. 東禅寺事件→生麦事件→桜田門外の変→長州藩外国船砲撃事件
 - d. 生麦事件→東禅寺事件→長州藩外国船砲撃事件→桜田門外の変
7. この主なねらいはどれか。
- a. アジア諸国からの商品輸入を有利にする
 - b. アジア諸国への商品輸出を有利にする
 - c. 欧米諸国からの資本輸入を容易にする
 - d. 欧米諸国への資本輸出を容易にする
8. これに関する出来事でないのはどれか。
- a. 貨幣法の制定
 - b. 台湾銀行の設立
 - c. 東京砲兵工廠の開設
 - d. 日本勸業銀行の設立

9. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 工業生産額が農業生産額の90%に迫った
 - b. 工場労働者数が150万人を超えた
 - c. 重化学工業が工業生産額で50%の比重を占めた
 - d. 海運業は停滞した
10. これを背景に行われたのはどれか。
- a. 主要幹線の民営鉄道17社が買収され国有化された
 - b. 日産コンツェルンが満州に進出し、満州の重化学工業の中心となった
 - c. 北方軍閥の段祺瑞政権に借款を供与した
 - d. 三井財閥が持株会社を設立しコンツェルンを形成した
11. この恐慌への対策として正しいのはどれか。
- a. 決済不能になった手形に対する、日本銀行の4億円以上の特別融資
 - b. 3週間の支払猶予令の発布
 - c. 指定産業における不況カルテルの結成の容認
 - d. 政府による米の強制的買い上げ制度を実施
12. この内閣の時期に起きた出来事として正しいのはどれか。
- a. 国際連盟からの脱退通告
 - b. 塘沽停戦協定の締結
 - c. 日満議定書の調印
 - d. 満州国の建国宣言
13. この時期に制定・公布された法について、もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。
- a. 破壊活動防止法公布→日本国憲法公布→地方自治法公布→労働組合法制定
 - b. 日本国憲法公布→地方自治法公布→破壊活動防止法公布→労働組合法制定
 - c. 日本国憲法公布→労働組合法制定→地方自治法公布→破壊活動防止法公布
 - d. 労働組合法制定→日本国憲法公布→地方自治法公布→破壊活動防止法公布
14. 為替レートの安定化を目的とする協調介入に合意した1985年開催の会議はどれか。
- a. アジア・太平洋経済協力閣僚会議 (A P E C)
 - b. 先進国首脳会議 (サミット)
 - c. 先進5カ国財務相・中央銀行総裁会議 (G 5)
 - d. 先進7カ国財務相・中央銀行総裁会議 (G 7)

Ⅱ. 次の文1～3を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 南北朝内乱の後、3代将軍足利義満は、花の御所とよばれる邸宅があった京都の室町で政務を行った。義満は有力守護の統制を図るとともにその勢力を削減し、統一政権を安定化させた。¹⁾しかし、6代将軍足利義教は、守護大名の弾圧などの専制政治を行い、このような政治に対し不満を抱いた鎌倉公方（イ）を攻撃して、自殺に追い込んだ。その後、嘉吉の変において義教は殺害され、これ以降将軍権力は弱体化していき、応仁の乱を皮切りに全国的な争乱が展開することになった。このような政治権力間の抗争は、都市に計り知れない打撃を与えた。応仁の乱で戦火に見舞われた京都では、多くの命と民家が失われ、多数の文化財も消失した。他方、京都から逃れた公家らが地方で活動することも多くみられ、各地の戦国大名もこれを受け入れた。このような影響もあって、地方において新たな文化が興隆した。

²⁾室町幕府の衰退は、東アジアにおける交易主体にも影響を及ぼした。貿易の実権は、商人と結びついた大名に移っていったが、その過程で発展した都市が、堺や博多であった。この時期の博多では、有力な町衆のなかから12人の（ロ）を選出し合議に基づき市政が運営された。しかし、戦国末期には、戦火によって博多もいったんは廃墟と化した。

織田信長と豊臣秀吉による全国統一の過程で、堺は信長によって武力で制圧され、その支配下におかれた。その一方で、この時期の都市の発展は目覚ましく、多様な桃山文化を生み出していった。庶民の娯楽もみられるようになり、琉球から伝わった楽器を改良した（ハ）を伴奏に、操り人形を動かす人形浄瑠璃が成立した。

江戸幕府の成立後、全国各地で多数の都市が形成された。その中で代表的なものが、城下町である。中世都市とは異なる近世城下町の特徴の1つとして、兵農分離政策の下で、有力武家を在地社会から切り離し強制的に移住させ、幕府や藩の諸機構の担い手として位置づけた点が挙げられる。城下町以外にも、⁴⁾港町や⁴⁾門前町など、多様な都市が形成された。その一方で、都市は様々な災害にも見舞われた。江戸は火災が多く、なかでも明暦の大火による被害は大きかったが、その対策も取られ、町奉行大岡忠相は、幕府や大名による消防組織に加えて（ニ）の設置を命じ、火災に備えようとした。

2. 幕末の開港によって、大きく変貌を遂げたのは横浜であった。安政の五カ国条約では、⁵⁾神奈川が開港地の1つに指定された。幕府は東海道の宿場であった神奈川の代わりに横浜を開港し、外国人が居住し営業することを許可された区域である（ホ）を設定し

た。こうして横浜は、(ホ) 貿易の拠点として、急速に繁栄した。殖産興業政策のもとで、新たに繁栄を遂げる都市も現れた。北方の開発を目的として1869年に設置された(ヘ) は、後に本庁を札幌に移し、札幌は北海道における政治行政の拠点として発展した。軍事的拠点としての性格が付与された都市が誕生する一方で、産業革命をうながす工場群が多く集まる都市も登場した。⁶⁾

近代化が進展するなかでの、民衆の自己主張の場として、都市が舞台となることもしばしばあった。日露戦争の後、講和条約の内容に不満を持った民衆による講和反対の集会が全国で開かれた。⁷⁾米価の急騰に対する富山県の漁村における女性達の行動がきっかけとなり発生した(ト) は、東京・大阪などの都市部にも広がっていった。植民地となった朝鮮では、1919年に京城(ソウル)で朝鮮の独立を宣言する集会とデモが行われ、この動きは全土に広がった。これは、(チ) 運動と呼ばれる。

しかし、これらの民衆の行動に対して軍隊が出動したことに象徴されるように、民衆の政治的行動は国家権力によって抑圧される場合も多かった。日中戦争期からアジア太平洋戦争期には、生活の隅々に至るまで国家の統制が浸透し、民衆の動員が進んだ。⁸⁾

3. サンフランシスコ平和条約の発効後の1950年代は、新しいスタイルの平和運動が民衆のなかで生じた。⁹⁾1954年、ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験から、静岡県焼津のマグロ漁船である(リ) が被ばくした。これを契機に、東京では杉並区の婦人らが原水爆禁止に関する署名運動を呼びかけ、1955年には広島で第一回原水爆禁止世界大会がひらかれた。その一方で、同年には原子力の平和利用を定めた(ヌ) 法が制定された。

高度経済成長期には第二次産業・第三次産業が発展し、農村から都市への人口移動が急増するとともに、マス＝メディアの発達がみられ、文化の大衆化が進んだ。政府は、工場と人口の分散を目的として1962年に(ル) 建設促進法を制定したが、工業開発は必ずしも予定通りに進まなかった。政府の開発計画の対象から外れる地域も多数みられ、そのような地域に原子力発電所が建設される場合もあった。他方、工業化や都市化が進んだ地域では、大気汚染や水質汚濁などの公害問題が深刻となった。こうした問題への対処も期待されて、1967年に(ヲ) が東京都知事に当選するなど、多くの大都市で革新首長が誕生した。

1960年代以降、全国で交通網の整備が進められていったが、1980年代には東京一極集中の傾向はむしろ強まった。¹¹⁾バブル経済期には都心部の地価が上昇し、新たな更地を確保するため、地上げ屋と呼ばれる不動産業者が横行した。他方で、バブル崩壊後の1990年代には、円高の進行などを背景に製造業の生産拠点を海外に移転するケースが多くな¹²⁾

り、産業の空洞化が進んだ。

A. 文中の空所(イ)～(ヲ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する次の問 1～12に答えよ。

1. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 加賀の守護であった富樫政親を制圧した
- b. 鎌倉で決起し反乱をおこした上杉禅秀を追討した
- c. 対立していた畠山義就と畠山政長両軍を鎮圧した
- d. 美濃の守護土岐氏の内紛に介入し土岐康行を討伐した

2. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 大内氏の城下町山口では、儒学書の出版が行われた
- b. 関東では、南村梅軒によって足利学校が再興された
- c. 宗祇は、各地を旅行し、連歌を地方にひろめた
- d. 肥後の菊池氏は、桂庵玄樹を招いて儒学の講義を開いた

3. この時期の出来事 a～eのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように v まで年代順にマークせよ。

- a. 安土城の築城開始
- b. 小田原の北条氏政が滅ぼされる
- c. バテレン追放令の発令
- d. 比叡山延暦寺の焼打ち
- e. 山崎の合戦

4. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 大目付は、江戸幕府の職の 1つで、大名を監察した
- b. 京都所司代は、京都町奉行の下部組織であり、朝廷を監視した
- c. 旗本は、知行高 1 万石以上の将軍直属の家臣団で、江戸に居住した
- d. 藩において、有力武士に藩政を担う役職を分担させた結果、地方知行制が広がった

5. 次の資料は、日米修好通商条約の一部である。資料中の空所①～③それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

第六条 に対し、法を犯せる は、^{あめりか} 亜墨利加コンシユル裁断所に
て吟味の上、 の法度を以て罰すべし。(以下、略)

- a. ①亜墨利加人 ②日本人 ③亜墨利加
b. ①亜墨利加人 ②日本人 ③日本
c. ①日本人 ②亜墨利加人 ③亜墨利加
d. ①日本人 ②亜墨利加人 ③日本
6. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 大阪紡績会社は、在来の手紡やガラ紡を導入して成長した
b. 鉱山の払下げを受けた三井などが、石炭業を発展させた
c. 製糸業は、海外の安価な繭を用いた輸出産業として発展した
d. 日露戦争後に、官営八幡製鉄所が設立された

7. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 内村鑑三や幸徳秋水らは、開戦前から非戦論・反戦論を唱えた
b. 日本全権陸奥宗光とロシア全権ヴィッテが、講和条約に調印した
c. 日本は、100万人を超える兵力を動員した
d. 日本は、奉天会戦と日本海海戦を契機に、アメリカに講和の斡旋を依頼した

8. これに関する出来事 a～e のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように v まで年代順にマークせよ。

- a. 価格等統制令による公定価格制の開始
b. 学徒出陣の開始
c. 国民学校児童を対象とした集団疎開の開始
d. 国民精神総動員運動の開始
e. 大政翼賛会の発足

9. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. インド・ビルマは、この条約を調印した
 - b. 交戦国の戦争被害に対して、役務の供与による賠償も定めた
 - c. この条約が調印された同じ日に、日ソ共同宣言も調印された
 - d. 台湾・沖縄・小笠原諸島が、アメリカの施政権下におかれた
10. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 司馬遼太郎は『点と線』を発表し、社会派推理小説を先導した
 - b. 手塚治虫の「鉄腕アトム」がテレビで放映された
 - c. 反戦をテーマとしたフォークソングが流行した
 - d. プロ野球がテレビ中継され、長嶋茂雄や王貞治が人気を博した
11. これに関する出来事について、もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 東海道新幹線開通→東名高速道路全線開通→新東京国際空港（成田空港）開港→青函トンネル開通
 - b. 東海道新幹線開通→東名高速道路全線開通→青函トンネル開通→新東京国際空港（成田空港）開港
 - c. 東名高速道路全線開通→東海道新幹線開通→新東京国際空港（成田空港）開港→青函トンネル開通
 - d. 東名高速道路全線開通→東海道新幹線開通→青函トンネル開通→新東京国際空港（成田空港）開港
12. 次の条約や声明、談話（いずれも抜粋）のうち、この時期に調印または発表されたものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 第二条 一九一〇年八月二十二日以前に大日本帝国と大韓帝国との間で締結されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される。
 - b. 第四条 締約国は、この条約の実施に関して随時協議し、また、日本国の安全又は極東における国際の平和及び安全に対する脅威が生じたときはいつでも、いずれか一方の締約国の要請により協議する。

- c. 日中両国は、一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中国交の正常化という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなろう。
- d. わが国は、遠くない過去の一時期、国策を誤り、戦争への道を歩んで国民を存亡の危機に陥れ、植民地支配と侵略によって、多くの国々、とりわけアジア諸国の人々に対して多大の損害と苦痛を与えました。私は、未来に誤り無からしめんとするが故に、疑うべくもないこの歴史の事実を謙虚に受け止め、ここにあらためて痛切な反省の意を表し、心からのお詫びの気持ちを表明いたします。